

「ケース教材の試運転」の開催について

(対面・オンライン併用)

平素は本学の大学院教育・研究にご協力いただきましてありがとうございます。

下記の通り、「ケース教材の試運転」を開催しますのでご案内申し上げます。

今回は、実務家教員が作成したリハビリテーション・マネジメントに関する2ケースを試運転します。2025年の新規科目「リハビリテーション特論Ⅰ」で使用する予定です。良い教材に仕立てたいと思いますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

1) 目的

- ①ケースの試運転を通して、ケース教材とティーチングノートをブラッシュアップする。
- ②討論の運営方法を学ぶ。

2) 日 時：2025年2月14日(金) 19:00～21:30 (受付：18:30)

3) 実施方法：対面とオンラインの併用

対面場所：日本福祉大学名古屋キャンパス北館 5階FG教室

オンライン：申し込み者には後日 Zoom の URL を配信します。

4) タイムスケジュール

19:00-19:05	あいさつ、オリエンテーション
19:05-20:05	ケース試運転(ケース①)
20:15-21:15	ケース試運転(ケース②) (ケース教材の内容や討論の運営方法に関する意見交換をします)
21:15-21:30	フィードバック、まとめ

5) 使用するケース教材

リハビリテーション・マネジメントに関する2ケース

※ケース教材は、試運転後回収します。

6) 内容と進め方

ケースは討論型授業で使用されることによりはじめてその価値が発生します。ケースは授業で使用する前に、試してみることが重要になります。これを「ケース教材の試運転」といいます。試運転では、ケースが学びを促進させるツールとなっているかどうか、開発者の意図した通りに展開するかどうかを確認します。さらに、ディスカッションリーダーの経験や討論に協力することで、討論の運営方法を学びます。

意見交換では、ティーチングノートを公開し、次の4点について意見交換をします。

- ① ケース開発者の教育主題、討論のねらい
- ② 参加者からみたケースの討議のしやすさ、難しさ
- ③ ディスカッションリーダーからみた討論のしやすさ、難しさ
- ④ 討論の運営方法

7) 参加申し込み方法

準備の都合上、試運転の参加を希望される方は 2月10日(月) までに、Google フォームにてお申し込みください。

申込フォーム URL : <https://forms.gle/WF8XK6w2y1qQaJij9>



8) 申し込み・問い合わせ先

日本福祉大学 名古屋事務室
担当：岩瀬、能勢
〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35
日本福祉大学名古屋キャンパス
Tel (052)242-3050
E-Mail : gp-event@ml.n-fukushi.ac.jp